

企業局経営戦略の進捗状況（平成 30 年度決算確定値）

1 平成 30 年度投資・財政計画の実績評価

（平成 30 年度計画値と 30 実績値の比較による評価）

① 水道用水供給事業

- 純利益・・・計画 18 億円に対し 10 億円増の 28 億円を計上
- 借入金残高・計画 531 億円に対し 26 億円減の 505 億円に削減

② 工業用水道事業

- 純利益・・・計画 29 億円に対し 3 億円増の 32 億円を計上
- 借入金残高・計画 471 億円に対し 12 億円減の 459 億円に削減

③ 地域振興事業（格納庫事業，土地造成事業）

- 純利益・・・計画 1,800 万円に対し 1,000 万円増の 2,800 万円を計上

④ 30 実績値による全般的な評価

全事業とも，利益を計上するとともに借入金残高の削減に努めた。
この結果，令和 6 年度までの財政計画の見通しは良好で，投資計画を実施するための財源確保に支障は生じないと思慮される。

2 平成 30 年度実績値における「数値目標」について

①【基本目標 1】計画的かつ効率的な経営の推進

- ・総収益対総費用率，営業収益対営業費用（目標値 100%以上をクリア）
- ・水道普及率のアップ 94.4%→94.6%（水道）
- ・契約水量の増 101 万 m³/日→102 万 m³/日（工水）

②【基本目標 2】安全で安定した水の供給

- ・施設の改築・更新，建築物の耐震・補強，管路耐震化については，平成 36 年度目標値を目指し，着実な施設整備を行った。

平成30年度 投資・財政計画実績

水道用水供給事業

(百万円)

項目		30計画(A)	30実績(B)	差引(B)-(A)	増減率	
収益的 収 支	収益	17,993	18,177	184	101.0%	
	料 金 収 入	料金収入	15,834	15,906	72	100.5%
		他会計補助金	163	163	0	100.0%
		長期前受金戻入等	1,996	2,109	113	105.6%
	費用	16,213	15,377	△ 836	94.8%	
	維 持 管 理 費 等	維持管理費等	7,918	7,105	△ 813	89.7%
		減価償却費等	7,537	7,538	1	100.0%
		支払利息	758	734	△ 24	96.8%
純利益	1,780	2,800	1,020	157.3%		
利益処分（減債・建設改良積立）		1,780	2,800	1,020	157.3%	
繰越利益剰余金		0	0	0		
資本的 収 支	収入	4,536	3,527	△ 1,009	77.8%	
	国 庫 補 助 金	国庫補助金	941	761	△ 180	80.9%
		企業債	2,449	1,697	△ 752	69.3%
		他会計補助金等	862	822	△ 40	95.4%
		他会計借入金	284	247	△ 37	86.9%
	支出	11,707	11,432	△ 275	97.6%	
	建 設 改 良 費	建設改良費	8,687	8,255	△ 432	95.0%
		償還金等	3,020	3,177	157	105.2%
差引	△ 7,171	△ 7,905	△ 734	110.2%		
借入金残高		53,100	50,445	△ 2,655	95.0%	
うち企業債残高		48,598	45,991	△ 2,607	94.6%	

収益的収支

収益 計画17,993百万円に対し1.0%増の18,177百万円を確保
 費用 計画16,213百万円に対し5.2%減の15,377百万円を執行
 純利益 計画1,780百万円に対し57.3%増の2,800百万円を計上
 （活性炭再生委託費等の減による純利益の増加）

借入金残高

計画53,100百万円から2,655百万円減額の50,455百万円

平成30年度 投資・財政計画実績

工業用水道事業

(百万円)

項目		30計画(A)	30実績(B)	差引(B)-(A)	増減率
収益的 収 支	収益	12,640	12,764	124	101.0%
	料金収入	11,146	11,177	31	100.3%
	長期前受金戻入等	1,494	1,587	93	106.2%
	費用	9,716	9,574	△ 142	98.5%
	維持管理費等	3,779	3,681	△ 98	97.4%
	減価償却費等	5,574	5,567	△ 7	99.9%
	支払利息	363	326	△ 37	89.8%
純利益	2,924	3,190	266	109.1%	
利益処分（減債・建設改良積立）		2,924	3,190	266	109.1%
繰越利益剰余金		0	0	0	
資本的 収 支	収入	2,866	2,157	△ 709	75.3%
	国庫補助金	608	434	△ 174	71.4%
	企業債	2,058	1,536	△ 522	74.6%
	他会計借入金等	0	0	0	#DIV/0!
	その他	200	187	△ 13	93.5%
	支出	9,022	7,399	△ 1,623	82.0%
	建設改良費	5,106	3,868	△ 1,238	75.8%
償還金等	3,916	3,531	△ 385	90.2%	
差引	△ 6,156	△ 5,242	914	85.2%	
借入金残高		47,145	45,898	△ 1,247	97.4%
うち企業債残高		27,824	26,575	△ 1,249	95.5%

収益的収支

収益 計画12,640百万円に対し1%増の12,764百万円を確保
 費用 計画9,716百万円に対し1.5%減の9,574百万円を執行
 純利益 計画2,924百万円に対し9.1%増の3,190百万円を計上
 （維持管理費の減による収益の増加）

借入金残高

計画47,145百万円から1,247百万円減額の45,898百万円

平成30年度 投資・財政計画実績

格納庫事業

(百万円)

項目		30計画(A)	30実績(B)	差引(B)-(A)	増減率	
収益的 収 支	収益	39	40	1	102.6%	
		料金収入	39	40	1	102.6%
	費用	26	28	2	107.7%	
		維持管理費等	10	12	2	120.0%
		減価償却費	15	15	0	100.0%
		支払利息	1	1	0	100.0%
	純利益	13	12	△ 1	92.3%	
利益処分（減債・建設改良積立）		13	12	△ 1	92.3%	
繰越利益剰余金		0		0		
借入金残高		114	114	0	100.0%	
うち企業債残高		0		0		

収益 計画39百万円より1百万円増の40百万円を確保

費用 修繕費の増加により2百万円増の12百万円を執行

純利益 計画13百万円より1百万円減の12百万円を計上

土地造成事業

(百万円)

項目		30計画(A)	30実績(B)	差引(B)-(A)	増減率	
収益的 収 支	収益	56	56	0	100.0%	
		料金収入	56	56	0	100.0%
	費用	51	40	△ 11	78.4%	
		維持管理費等	50	39	△ 11	78.0%
		土地売却原価	0	0	0	#DIV/0!
		支払利息	1	1	0	100.0%
	純利益	5	16	11	320.0%	
利益処分（減債・建設改良積立）		5	16	11	320.0%	
繰越利益剰余金		0		0		
資本的 収 支	収入	0		0		
		関連事業収入	0		0	
	支出	300	0	△ 300	0.0%	
		建設改良費	300	0	△ 300	0.0%
		償還金等	0		0	#DIV/0!
		差引	△ 300	0	300	0.0%
借入金残高		1,500	1,500	0	100.0%	
うち企業債残高		0		0		

収益 計画56百万円と同額を確保

費用 維持管理費の減により40百万円を執行

純利益 計画5百万円より11百万円増の16百万円を計上

経営戦略における「数値目標」及び「年度目標」の、平成30年度実績値における進捗状況一覧

1 水道用水供給事業

(1) 数値目標

【基本目標1】計画的かつ効率的な経営の推進

No	項目	項目選定の理由等	改定時 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (H36)	備考
1	総収益対総費用率(%)	費用が収益によってどの程度賄われるかを示す	125.6	120.2	118.2	毎年 100以上	
2	営業収益対営業費用比率(%)	営業費用が営業収益によってどの程度賄われているかを示す	117.6	110.9	109.2	毎年 100以上	
3	借入金残高(億円)	借入金残高(負債)の状況	530	515	504	463	
4	粉末活性炭使用量(t)	オゾン処理導入による使用量削減	270	400	300	100	
5	粒状活性炭の再生量(m ³) 【霞ヶ浦浄水場】	吸着活性炭から生物活性炭に移行することによる活性炭寿命の延命	3,400	2,900	3,200	1,200	
6	水道普及率(%)	水道利用者の増	94	94.4	94.6	95.4	※水道普及率は、現時点でH29年度末の公表値

【基本目標2】安全で安定した水の供給

No	項目	項目選定の理由等	改定時 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (H36)	備考
7	施設の改築・更新の進捗状況(%) (事業費ベース)	機能維持に関する建設改良投資の進捗状況(施設更新事業)【上工水】	27.3 (30.6)	36.5	43.9	100	鹿島1・2期工水中央監視の前倒しによる増額事業費(421億円→470億円に増)
8	建築物(取水ポンプ棟、送配水ポンプ棟など)の耐震補強の進捗状況(%) (事業費ベース)	S56以前に整備された建築建屋(常時無人)の耐震化の進捗状況(第2次耐震化計画)【上工水】	13.9	21	29.4	100	
9	管路の漏水事故発生率(件/100km)	管路更新や適切な機能保全工事による安定した水の供給【上工水】	1.2	1.1	0.8	0.5	
10	管路耐震化率(%) (管路延長ベース)	管路耐震化の進捗状況	61.4	62.4	63.8	74.8 (74.4)	目標値の精査
11	事業間連絡管の整備状況(%) (事業費ベース)	広域水道事業管をつなぐ緊急連絡管の整備状況(第2次耐震化計画)	4.9	11.6	22.4	100	

【基本目標3】利用者サービスと情報発信の充実

No	項目	項目選定の理由等	改定時 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (H36)	備考
12	カビ臭の除去率を高めた水道水の供給(水質基準) 2-MIB、ジェオスミン 10ng/ℓ以下	水道水質の向上	2-MIB値 100% ジェオスミン値 100%	2-MIB値 100% ジェオスミン値 100%	2-MIB値 100% ジェオスミン値 100%	2-MIB、ジェオスミンともに 5ng/ℓ以下を 100%達成	※達成率は、5ng/ℓを超えなかった回数/検査回数
13	普及啓発事業等への参加者数(人)	水道水の普及啓発及びPR活動の状況	19,097	17,746	20,336	20,000	
14	企業局ホームページのアクセス数(月平均:件)	広報・情報発信の強化【上工水】	15,755	11,446	9,498	15,000	
15	水道水の安全性のPR回数(回)	水道水の安全性についての情報発信	25	25	26	25	

【基本目標4】環境保全への貢献

No	項目	項目選定の理由等	改定時 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (H36)	備考
16	浄水場屋外灯のLED導入率(%)	省エネ機器の導入状況【上工水】	36.4	36.4	54.5	100	
17	中央監視室照明のLED導入率(%)	省エネ機器の導入状況【上工水】	27.3	27.3	90.9	100	
18	エネルギー消費原単位(kWh/千m ³)	水処理コスト・環境影響負荷の低減	419 4.1%削減	415	418	H25比毎年 0.1%削減	

2 工業用水道事業

(1) 数値目標

【基本目標1】計画的かつ効率的な経営の推進

No	項目	項目選定の理由等	改定時 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (H36)	備考
1	総収益対総費用率(%)	費用が収益によってどの程度賄われるかを示す	147.6	134.7	133.3	毎年 100以上	
2	営業収益対営業費用比率(%)	営業費用が営業収益によってどの程度まかなわれるかを示す	127.1	123.6	121.8	毎年 100以上	
3	借入金残高(億円)	借入金残高(負債)の状況	498	475	459	428	
4	契約水量(万m ³ /日)	契約水量の増	100	101	102	109	

【基本目標2】安全で安定した水の供給

No	項目	項目選定の理由等	改定時 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (H36)	備考
5	施設の改築・更新の進捗状況(%) (事業費ベース)	機能維持に関する建設改良投資の進捗状況(施設更新事業)【上工水】	27.3 (30.6)	36.5	43.9	100	鹿島1・2期工水中央監視の前倒しによる増額事業費(421億円→470億円に増)
6	建築物(取水ポンプ棟, 送配水ポンプ棟など)の耐震補強の進捗状況(%) (事業費ベース)	S56以前に整備された建築建屋(常時無人)の耐震化の進捗状況(第2次耐震化計画)【上工水】	13.9	21	29.4	100	
7	管路の漏水事故発生率(件/100km)	管路更新や適切な機能保全工事による安定した水の供給【上工水】	1.2	1.1	0.8	0.5	
8	管路耐震化率(%) (管路延長ベース)	管路耐震化の進捗状況	39.2	39.9	40.9	59.7	

【基本目標3】利用者サービスと情報発信の充実

No	項目	項目選定の理由等	改定時 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (H36)	備考
9	低濁度水の供給(工業用水道条例) 月平均濁度 15度以下	顧客満足度の向上	8.4度	8.2度	7.5度	10度以下	
10	企業局ホームページのアクセス数(月平均:件)	広報・情報発信の強化【上工水】	15,755	11,446	9,498	15,000	

【基本目標4】環境保全への貢献

No	項目	項目選定の理由等	改定時 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (H36)	備考
11	浄水場屋外灯のLED導入率(%)	省エネ機器の導入状況【上工水】	36.4	36.4	54.5	100	
12	中央監視室照明のLED導入率(%)	省エネ機器の導入状況【上工水】	27.3	27.3	90.9	100	
13	エネルギー消費原単位(kWh/千m ³)	水処理コスト・環境影響負荷の低減	209 増減なし	211 1.0%増	211 1.0%増	H25比毎年 0.1%削減	

3 地域振興事業

(1) 数値目標

【基本目標1】計画的かつ効率的な経営の推進

No	項目	項目選定の理由等	改定時 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (H36)	備考
1	入居者の確保(社) <格納庫事業>	賃貸料収入の確保	5	5	5	5	
2	借入金残高(億円) <格納庫事業>	借入金残高(負債)の状況	1	1	1	(H32) 0	
3	阿見東部工業団地立地率(%) <土地造成事業>	経営の安定	93	100	100	100	
4	江戸崎工業団地立地率(%) <土地造成事業>	経営の安定	91	100	100	100	
5	つくば明野北部工業団地立地率(%) <土地造成事業>	経営の安定	100	100	100	100	